

団体の基本情報

<p>活動概要</p>	<p>本協会は、寝具寝装品産業の振興と啓発普及活動を継続的に行い、寝具寝装品業界の健全なる発展とともに、国民生活の向上に寄与することを目的とする。</p>		 <p>ヘルスケア認定寝具® No. A0123456</p> <p>日本寝具寝装品協会 自主基準で認定されたヘルスケア寝具です。</p> 
<p>会員企業数</p>	<p>52社（昨年:50社）</p>	<p>Webページ</p>	

ガイドラインの概要

<p>ガイドライン名</p>	<p>ヘルスケア認定寝具®制度</p>
<p>概要</p>	<p>寝具寝装品のヘルスケアに係わる機能、品質の基本条項を定めることにより、一般健常者や在宅の要介護者がヘルスケア認定寝具のサービスを有効利用するために、仲介事業者（介護施設、ケアマネージャー、福祉用具ショップ、寝具小売店等）が、サービスの品質を正しく判断し、選択できる流通システム構築を目的とする。</p>
<p>ガイドラインURL</p>	<p>https://www.jba210.jp/healthcare/</p>

ガイドラインに係る今年度の活動実績

<p>活動実績</p>	<p>本年度はガイドライン第3版（R7年3月21日）の改定。 1）眠りの質改善においてスリープイノベーションプラットフォームとの連携、 2）評価項目の「洗濯性（メンテナンス機能）」の追加、 3）製品パッケージに認定マークの印字対応の許諾制度を開始。</p> <p>消費者の認知や理解を広げる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HC認定取得企業において、企業WEBサイト等での「経産省自己宣言マーク」掲載による周知拡大策を開始（協会と企業で周知策）。 ・ 年2回の認定委員会を実施（3月・9月）。新規認定アイテム 9アイテム（累計82アイテム）。 <p>※防衛省のマットレス入札要件にHCガイドライン取得条件となり、製品認証を行った。また入札要件を必要とする会員企業の獲得につながった。</p> <p>消費者の声を聞き、取組に生かす活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協会WEBサイト内にヘルスケア認定寝具のLP作成済み。実際一方的掲載主体の為、今後の意見聴取ができるHP改修の必要性有。 <p>ガイドラインに賛同する事業者を広げる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当協会内で主力事業として位置づけ、需要創出・啓発委員会による啓蒙・普及活動。併せて、事業活性員会にてHP施策やSNS施策等の広報策を中心に一般消費者への周知策の実施。 ・ 認定ラベルを製品に付帯（下げ札）に加え、商品パッケージへの印字対応も行い一般消費者への認知策を実施。 ・ 災害時の避難所での健康被害や二次関連死に伴う対策として、有事でも最低限の適切な寝具の備蓄体制を図る基準の策定を検討。（防災型ヘルスケア認定寝具の策定委員会の立ち上げ）
--------------------	--